

# 没20年 遠藤周作と司馬遼太郎

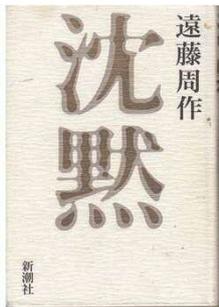
PC : <https://ilisod001.apsel.jp/odawara-lib/wopc/pc/pages/TopPage.jsp>  
 携帯 : <https://ilisod001.apsel.jp/odawara-lib/wopc/pc/mSrv?dsp=TP>

\*\* インターネットから本の予約ができます! \*\*



ここで紹介している本は、すべてかもめ図書館で所蔵している本です  貸出中のときは予約することもできます

遠藤周作と司馬遼太郎は、共に1923年に生まれ、1996年に亡くなっています。  
 同時代を生き今年で没後20年となる二人の代表作を紹介します。  
 評伝やエッセイからは今なお人気の作家たちが遺した想いや人となり伝わって来ます。



『沈黙』  
 遠藤 周作/著  
 新潮社

江戸時代キリシタン弾圧のさなかポルトガル宣教師ロドリゴは「信仰」を守るか棄教して信者を救済するか選択を迫られます。踏絵を前にしたとき沈黙を破って踏絵の中のイエスがロドリゴに語りかけます。神と信仰を描き谷崎潤一郎賞を受賞しています。



『国盗り物語』  
 司馬 遼太郎/著  
 新潮社

前編で一介の油商人から美濃一国の国主に成り上がり“虻の道三”と恐れられた斎藤道三を、後編で下剋上の乱世を天下統一という野望に懸けた娘婿の信長と甥の明智光秀の戦いを描いています。題名の「国盗り物語」は道三の生涯に因んでいるそうです。菊池寛賞受賞作品です。

〈遠藤 周作〉			
受賞作品名	文学賞名	出版社	請求記号
白い人 (遠藤周作文学全集 6に所収)	芥川賞	新潮社	918.6エンド
海と毒薬	新潮社文学賞/毎日出版文化賞	角川書店	B 913.6エンド
沈黙	谷崎潤一郎賞	新潮社	913.6エ
キリストの誕生 (遠藤周作文学全集 11に所収)	読売文学賞	新潮社	918.6エンド
侍	野間文芸賞	新潮社	913.6エ
深い河	毎日芸術賞	講談社	913.6エンド
書 名	著 者 名	出版社	請求記号
遠藤周作の歴史小説			
男の一生	遠藤 周作	講談社	913.6エ
女 (遠藤周作歴史小説集 7に所収)	遠藤 周作	講談社	913.6エ
女の一生	遠藤 周作	講談社	913.6エ
王の挽歌	遠藤 周作	講談社	913.6エ
決戦の時	遠藤 周作	講談社	913.6エ
宿敵	遠藤 周作	講談社	913.6エ
反逆 上・下	遠藤 周作	講談社	B 913.6エンド
評伝			
再会 夫の宿題それから	遠藤 順子	PHP研究所	490.1
夫の宿題	遠藤 順子	PHP研究所	910.2エンド
人生の同伴者	遠藤 周作	春秋社	910.2エンド
遠藤周作	江藤 淳 ほか	小学館	910.2エンド
十字架を背負ったピエロ	上総 英郎	朝文社	910.2エンド
遠藤周作論	笠井 秋生	双文社出版	910.2エンド
遠藤周作論	上総 英郎	春秋社	910.2エンド
遠藤周作	加藤 宗哉	慶應義塾大学出版会	910.2エンド
遠藤周作	川島 秀一	和泉書院	910.2エンド
遠藤周作の縦糸	広石 廉二	朝文社	910.2エンド
遠藤周作 挑発する作家	柘植 光彦/編集	至文堂	910.2エンド
遠藤周作の世界 追悼保存版		朝日出版社	910.2エンド
椎名麟三と遠藤周作	佐古 純一郎	朝文社	910.2シイナ

エッセイなど			
聖書のなかの女性たち	遠藤 周作	講談社	193
十頁だけ読んでごらん下さい。十頁たつて飽いたらこの本を捨てて下さって宜しい。 狐狸庵先生の心に届く手紙	遠藤 周作	海竜社	816.6
生き上手死に上手	遠藤 周作	海竜社	914.6エンド
縁の糸	遠藤 周作	世界文化社	914.6エンド
遠藤周作文学論集 宗教篇	遠藤 周作	講談社	914.6エンド
遠藤周作文学論集 文学篇	遠藤 周作	講談社	914.6エンド
狐狸庵歴史の夜話	遠藤 周作	牧羊社	914.6エンド
人生には何ひとつ無駄なものはない	遠藤 周作	海竜社	914.6エンド
対話の達人、遠藤周作 1・2	遠藤 周作 ほか	女子パウロ会	914.6エンド
眠れぬ夜に読む本	遠藤 周作	光文社	914.6エンド
「深い河」をさぐる	遠藤 周作 ほか	文藝春秋	914.6エンド
人生のエッセイ 2	鶴見 俊輔/監修	日本図書センター	914.6ジンセ
<b>〈司馬 遼太郎〉</b>			
<b>受賞作品名</b>	<b>文学賞名</b>	<b>出版社</b>	<b>請求記号</b>
梟の城	直木賞	新潮社	B 913.6シバ
竜馬がゆく(司馬遼太郎全集 3~5に所収)	菊池寛賞/新風賞	文藝春秋	918.6シバ
国盗り物語 前編・後編	菊池寛賞	新潮社	913.6シ
殉死(司馬遼太郎全集 23に所収)	毎日芸術賞	文藝春秋	918.6シバ
世に棲む日日(司馬遼太郎全集 27に所収)	吉川英治文学賞	文藝春秋	918.6シバ
ひとびとの足音	読売文学賞	中央公論新社	913.6シバ
南蛮の道(街道をゆく 22・23に所収)	日本文学大賞	朝日新聞社	915.6シバ
ロシアについて(司馬遼太郎全集 53に所収)	読売文学賞	文藝春秋	918.6シバ
鞭靱疾風録 上・下	大佛次郎賞	中央公論社	913.6シ
<b>書 名</b>	<b>著 者 名</b>	<b>出版社</b>	<b>請求記号</b>
<b>評伝</b>			
見果てぬ日本	片山 杜秀	新潮社	910.2カタヤ
司馬遼太郎旅路の鈴	北山 章之助	日本放送出版協会	910.2シバ
司馬遼太郎 読む・学ぶ	現代作家研究会/編	日本能率協会マネジメントセンター	910.2シバ
新聞記者司馬遼太郎	産経新聞社	産経新聞ニュースサービス	910.2シバ
司馬遼太郎作品の女たち	三猿舎/編	メディアファクトリー	910.2シバ
司馬遼太郎	司馬 遼太郎 ほか	小学館	910.2シバ
「坂の上の雲」と日本人	関川 夏央	文藝春秋	910.2シバ
司馬遼太郎の幕末・明治	成田 竜一	朝日新聞社	910.2シバ
司馬遼太郎がゆく	半藤 一利 ほか	プレジデント社	910.2シバ
司馬遼太郎リーダーの条件	半藤 一利 ほか	文藝春秋	S 910.2シバ
司馬遼太郎を読む	松本 健一	めるくまーる	910.2シバ
司馬遼太郎の「遺言」	タ刊フジ/編	産経新聞ニュースサービス	910.2シバ
みどり夫人「追悼の司馬遼太郎」	タ刊フジ・産経新聞社/編	産経新聞ニュースサービス	910.2シバ
司馬遼太郎がわかる。		朝日新聞社	910.2シバ
司馬遼太郎の言葉		朝日新聞出版	910.2シバ
司馬遼太郎 幕末・近代の歴史観		河出書房新社	910.2シバ
司馬遼太郎の「戦国時代」		河出書房新社	910.2シバ
<b>エッセイなど</b>			
未来をつくる君たちへ 司馬遼太郎作品からのメッセージ	立花 隆 ほか	日本放送出版協会	YA 159.5ミライ
この国のかたち 1~6	司馬 遼太郎	文藝春秋	210
手掘り日本史	司馬 遼太郎	文藝春秋	B 210
歴史を考える 司馬遼太郎対談集	司馬 遼太郎	文藝春秋	B 210
国家・宗教・日本人	司馬 遼太郎・井上 ひさし	講談社	304シバ
以下、無用のことながら	司馬 遼太郎	文藝春秋	914.6シバ
司馬遼太郎が考えたこと 1~15	司馬 遼太郎	新潮社	914.6シバ
十六の話	司馬 遼太郎	中央公論社	914.6シバ
春灯雑記	司馬 遼太郎	朝日新聞社	914.6シバ
日本人への遺言 対談集	司馬 遼太郎	朝日新聞社	B 914.6シバ
八人との対話	司馬 遼太郎	文藝春秋	914.6シバ
風塵抄 1・2	司馬 遼太郎	中央公論社	914.6シバ
歴史と小説	司馬 遼太郎	集英社	B 914.6シバ
街道をついてゆく	村井 重俊	朝日新聞出版	915.6ムライ
人間というもの	司馬 遼太郎	PHP研究所	917シバ